※令和４年度以降入学生用

学校番号	1008

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　言語文化」　（東京書籍）						
副教材等	「プレミアムカラー　国語便覧」（数研出版） 「読解を大切にする要点プラス体系古典文法」（数研出版） 「シンプルスタイルシリーズ　古文単語 301」（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
．様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
．家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	・「書くこと」,「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古典を、現代の言葉に置き換え楽しむ ［教材］ 児のそら寝	a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 b［　書　］：自分の思いが伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c：積極的に古典の理解を深めようとしているとともに、自分の思いが伝わるようにあらゆる工夫をしてよりよいものにしようとしている。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	古典の面白さを知る ［教材］ 徒然草 奥山に、猫またといふものありて	a：古典特有の表現や文法について理解したうえで、話の展開を楽しむことができる。 b［　読　］：現代語と古典の共通点や相違点に気がつくことができる。 c：積極的に古典の理解を深めようとしているとともに、その理解について表現することができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
二学期	平安時代の人々の価値観と自分の価値観の違いを知る ［教材］ うつくしきもの	a：古典特有の表現や文法についての理解を深め、自分で話を読み解くことができる。 b［　読　］：現代語と古典の共通点や相違点に気がつきその違いを楽しむことができる。 c：積極的に古典の理解を深めようとしているとともに、面白さについて表現することができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	現代の私たちの美しさに対する感覚について考える ［教材］ 美しいということ　赤木明登	a：古典と共通する表現についての理解を深め、自分で話を読み解くことができる。 b［　読　］：現代語と古典の共通点や相違点に気がつきその違いを楽しむことができる。 c：積極的に古典と現代語の共通点についての理解を深めようとしているとともに、面白さについて表現することができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	詩歌に現れたものの見方感じ方を知り、内容を捉える ［教材］ 折々の歌　大岡信	a：詩歌に特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c：積極的に詩歌について理解しようとするとともに、自分の歌の解釈にいかそうとしている。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
	歌物語に親しみ、当時の人々の気持ちを想像する ［教材］ 伊勢物語　筒井筒	a：本歌取りや見立てなど日本の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c：積極的に他者の意見を理解しようとするとともに、作者の意図を汲み取った上で自分の考えにいかそうとしている。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート
三学期	軍記物語を読むことで、当時の友情について理解する ［教材］ 平家物語　木曽の最期	a：軍記物語に特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。 b[読]：作品の内容を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート

※令和４年度以降入学生用

		c:積極的に文章の内容を理解しようとするとともに、作者の意図を自分の考えにいかそうとしている。			
	紀行文の表現の特色を読み取り、内容を理化する。 ［教材］ 奥の細道　松尾芭蕉	a:紀行文に特徴的な表現の技法とその効果について理解することができる。 b[読]:作品の内容を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c:積極的に文章の内容を理解しようとするとともに、作者の意図を自分の考えにいかそうとしている。	プリント 定期考査 小テスト	プリント 定期考査 小テスト	プリント ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間